

給付種別	30	文化教養教室等参加補助金請求書		※	
氏名 個人コード			学校名 学校コード		
請求金額			※ 給付決定金額		
上記金額を下記のとおり請求します。 年 月 日 学 校 名 _____ 請求者 _____ 氏 名 _____ (印) (自筆署名の場合、印不要) 一般社団法人 京都府教職員互助組合 理事長 様					

▼学校コード及び個人コード印を使用してください。▼※印以外はすべてご記入ください。

▼受講料等の2/3を超えない範囲とし、五千円を限度とします。(ただし一事業年度、一種目、一回限りです。)

▼クラブ・サークル・同好会等で講師料を支払わないもの、スポーツジム、水泳、テニスなど料金を払えば自由にマシンやコートを使用できるもの(講師の指導がない)、または職務上の研修・研究会等は給付対象外です。

【教室代表者へのお願い】

お手数ですが、証明書欄はもれなくご記入いただきますようお願いいたします。

(※1)施設名ではなく、受講コース・クラス名を記入してください。(1種目)

(※2)通信教育については添削の回数を記入してください。

(※3)受講料には、本人の所有物となる器具等を含めないでください。(講座に必要な教科書等は含む。)

文化教養教室等参加証明書			
教室の種目 (○で囲んでください)			
手工芸/料理/着付/コンピューター/茶道/華道/フラワーアレンジメント/書道/絵画 写真/陶芸/邦楽/洋楽/楽器/囲碁/将棋/外国語/朗読/リカレント学習 カウンセリング/ダンス/ヨガ/エアロビクス/球技/武道/水泳/マリンスポーツ/釣り スカイスポーツ/乗馬/ウィンタースポーツ/その他 ()			
通学又は通信教育の別	通学・通信教育	参加期間中に既に 受講した日数(※2)	日
受講している コース・クラスの名前(※1)		講師氏名(フルネーム)	
参加期間(西暦)	20 年 月 日 ~ 20 年 月 日 【4月1日~翌年3月31日までの1事業年度内の期間でご記入ください】		
参加期間の領収済受講料等 (※3)	円	教室の電話番号	
上記のとおり証明します。 年 月 日 教室所在地 教室名称 代表者氏名 (参加期間のはじめから2日以上経過してから証明してください。) 印			